

研究内容

体の中にある「時計」について研究しています。この体内時計には、さまざまな周期を刻むものがあり、私たちは特に、約24時間の周期性を持つ「概日リズム」をテーマに、多様な角度からその仕組みを解き明かし、活用方法を見出そうとしています。

具体的には、体内時計を司る遺伝子や脳の体内時計中枢について調べることで時計本体を解明するチームと、概日リズムを投薬の最適時刻や養殖・畜産の効率化に活かそうとするチームに分かれて、基礎から応用まで幅広い研究を行っています。

雰囲気

まだ2年目の研究室なので所属する学生数が少なく、和気あいあいとしたアットホームな雰囲気で研究を進めています。学生同士の距離はもちろん、先生とも非常に近い距離で研究をしているので、とても貴重な経験をさせていただいていることを噛みしめる日々です。研究以外の食事会や飲み会などでも、楽しく笑い声の絶えない時間を、先生を交えてみんなで過ごしています！



アピールポイント

「概日リズム」はバクテリアから植物、動物、そしてヒトまであらゆる生物種で認められる基本生命現象の一つです。体内時計に従い、さまざまな生理機能が驚くほど正確にリズムを刻んでいるのです。その現象を解き明かそうという研究は、医学や薬学、栄養学などヒトへの応用はもちろんのこと、家畜の飼育など農林水産分野にも応用できます。この柔軟性と可能性の大きさが、私たちの研究の一番の魅力です。

第24回

ようこそ研究室へ

今回の研究室 農学部 動物生理学 研究室

先生の紹介

研究熱心でいつも新たなチャレンジをしていくアクティブな方ですが、家族が大好きな優しいお父さんという一面もある、おちゃめな先生です！



農学部3年
伊藤 寿々花さん

中村 孝博先生

